

資料提供	
令和2年12月24日	
担当課 (担当者)	県立博物館 学芸課 (清末 幸久)
電話	0857-26-8044

新年ミニ企画「ウシにまつわる植物」を展示します

鳥取県立博物館では、このたび展示替えを行い、下記のとおり展示します。取材をよろしくお願いたします。

1 展示テーマ 「ウシにまつわる植物」

2 展示趣旨

2021年はウシ年です。

十二支の生きものは人々になじみが深いこともあり植物の名前にもたびたび登場します。「ウシ」の場合も力強く大きいことの形容や植物の茎や葉の形をウシの体の部分に例えるなどさまざまな場面で使われています。

このコーナーでは標本や写真、レプリカを用いながら、植物の和名や方言などに注目してウシにまつわる植物を紹介します。

3 展示期間

令和2年12月26日（土）から3月14日（日）まで。

4 休館日

年末年始：令和2年12月29日（土）から令和3年1月3日（日）まで。

1月12日（火）

1月18日（月）以降の毎月曜日（ただし2月8日を除く）

5 展示場所

自然常設展示室 小コーナー

6 展示構成

カマツカ（別名：ウシゴロシ）：この木でウシの鼻ぐりを作ったことから。

ミゾソバ（別名：ウシノヒタイ）：葉の形がウシの額に似ていることから。

ウシハコベ：ハコベの仲間でも大型であることから。

ウシクグ：クグの仲間でも大型であることから。

イノコズチ：中国名「牛膝」。茎の膨らみがウシの膝頭に似ているから。

ウシノケグサ：細長い葉をウシの毛に例えた。

ザゼンソウ：東北地方の方言で“べこのした”という

※ザゼンソウはレプリカ、そのほかは押し葉標本での展示